

**ナブテスコ株式会社**

証券コード: 6268

# 2012年3月期第2四半期決算説明会

2011年11月4日

**Nabtesco Corporation**

当資料に掲載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

- I. 第2四半期累計連結業績概況
- II. 連結業績見通し
- III. セグメント別業績概況・見通し
- IV. 地域別売上高
- V. 設備投資額・研究開発費・減価償却費
- VI. **B/S**概況
- VII. 連結キャッシュ・フロー
- VIII. 今期の主なトピックス

# 第2四半期累計連結業績概況 (前年同期比)



(4～9月累計期間)

(単位:百万円)	2011/3上期 実績	2012/3 上期 (期初予想)	2012/3上期 実績	増減額	増減率
売上高	79,096	91,800	97,671	18,575	23.5%
営業利益	9,457	9,700	12,234	2,777	29.4%
営業外損益	863	-	967	103	12.0%
経常利益	10,320	10,800	13,201	2,881	27.9%
特別損益	-297	-	303	600	-
税引前利益	10,023	-	13,505	3,481	34.7%
当期純利益	5,914	6,800	8,351	2,437	41.2%
一株当たり 当期純利益	46.79円	53.80円	66.06円	19.27円	

一株当たり 中間配当金	9円	17円	17円	8円
----------------	----	-----	-----	----

## 増減要因

### ■ 売上高

産業用ロボットの需要拡大、インフラ投資に伴う中国の建設機械需要などを受けて増収。

### ■ 営業利益

売上の増加	42億円
品質問題対応費用の減少	10億円
のれん償却額の増加	-2億円*
為替影響	-4億円
減価償却費の増加	-3億円
販管費等の増加	-15億円
計	28億円

\*ギルゲン社買収による

**Remark: 営業外損益**  
(収益増の主な内容)

● 為替差損の減少 3億円

# 通期連結業績見通し



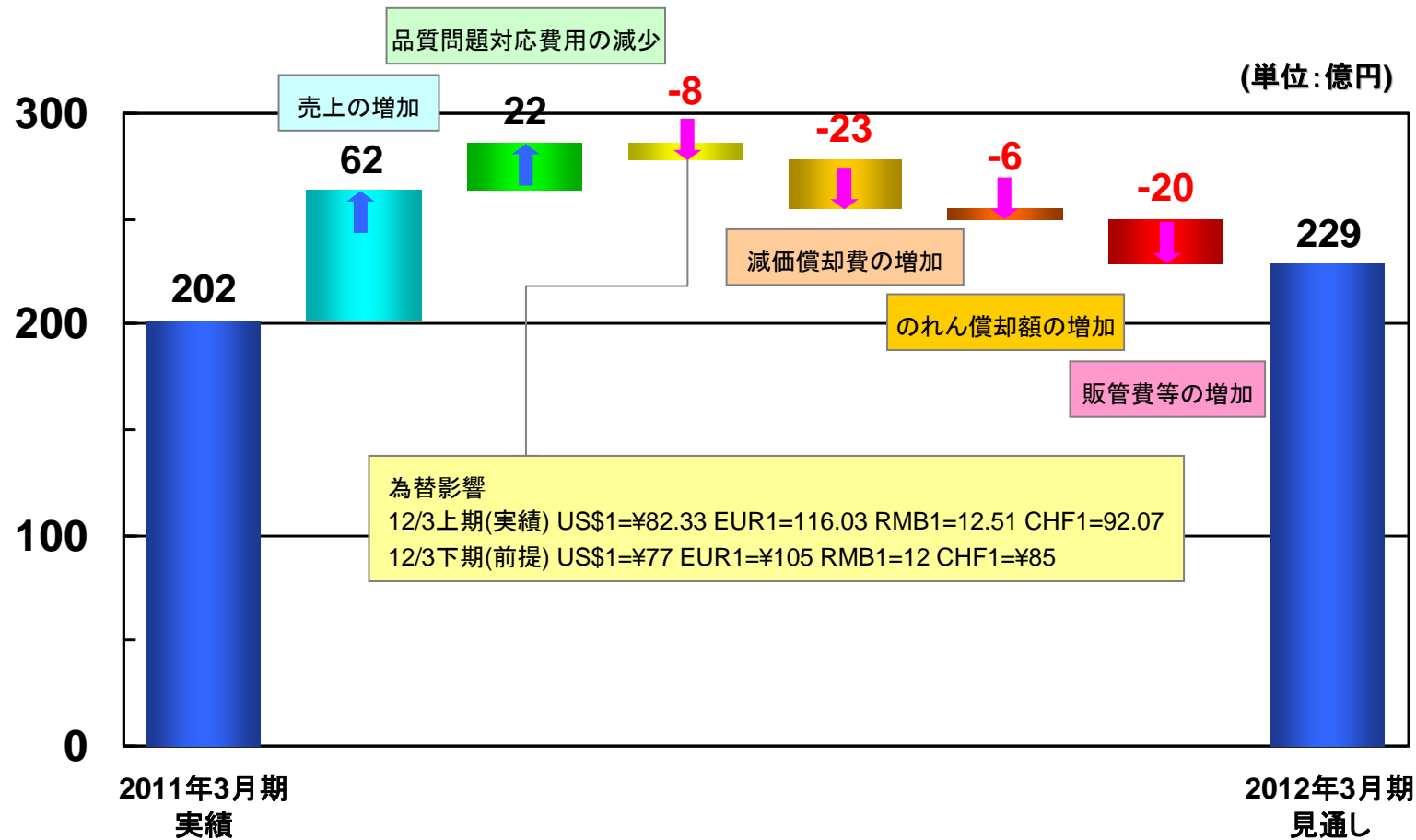
(単位:百万円)	2011/3			2012/3			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期見通し	通期(期初予想)	通期見通し
売上高 (前年同期比)	79,096	90,207	169,303	97,671 (+23.5%)	103,228 (+14.4%)	196,000 (+15.8%)	200,900 (+18.7%)
営業利益 (前年同期比)	9,457	10,755	20,212	12,234 (+29.4%)	10,665 <b>(-0.8%)</b>	22,500 (+11.3%)	22,900 (+13.3%)
営業利益率	12.0%	11.9%	11.9%	12.5%	10.3%	11.5%	11.4%
経常利益 (前年同期比)	10,320	12,045	22,365	13,201 (+27.9%)	11,698 <b>(-2.9%)</b>	24,700 (+10.4%)	24,900 (+11.3%)
当期純利益 (前年同期比)	5,914	7,473	13,387	8,351 (+41.2%)	6,748 <b>(-9.7%)</b>	15,000 (+12.0%)	15,100 (+12.8%)

一株当たり配当金	9円	16円	25円	17円	17円(予)	34円(予)	34円(予)
----------	----	-----	-----	-----	--------	--------	--------

## Notes: 通期見通し

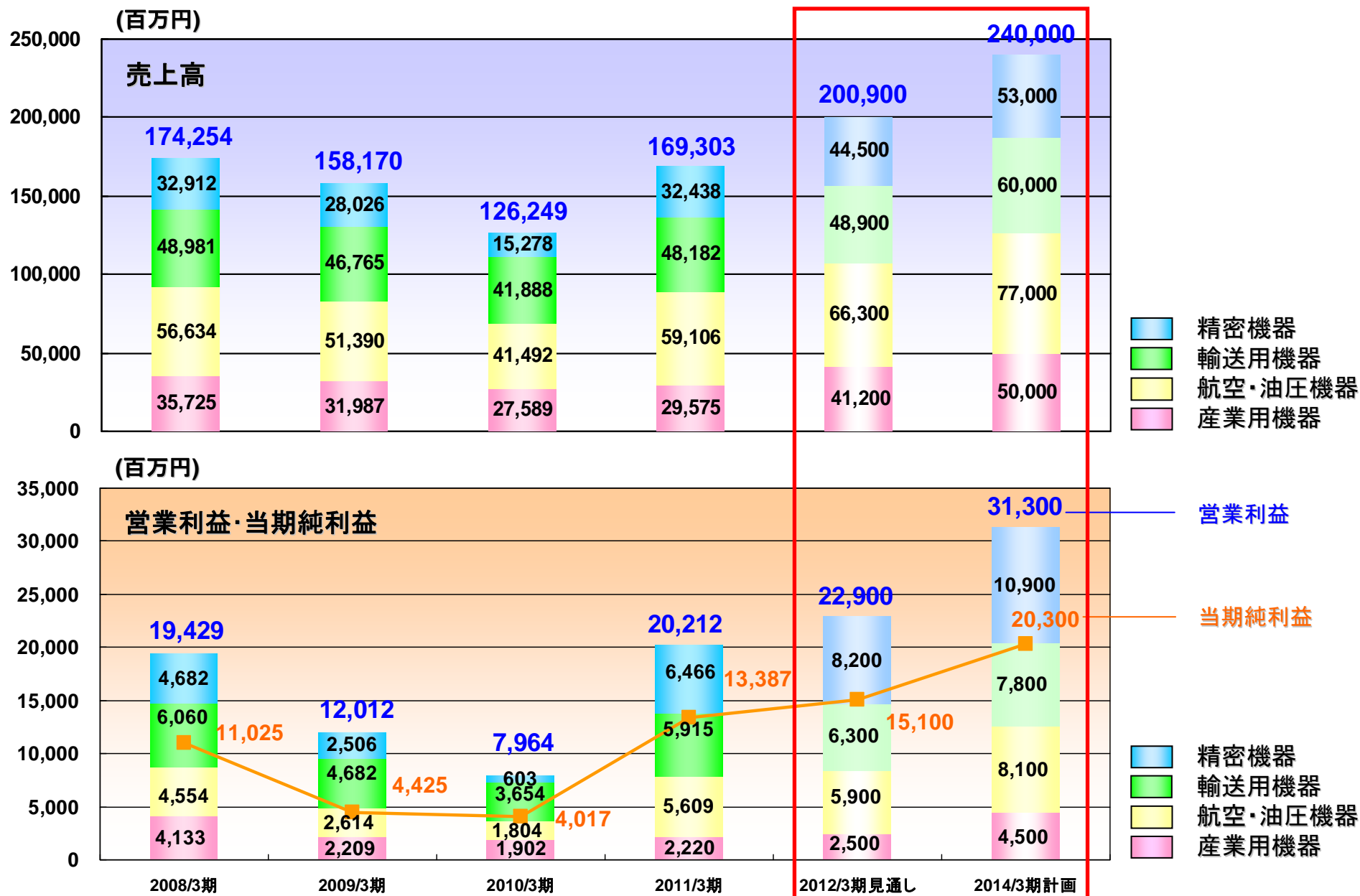
- 中国の金融引き締めの影響による建設機械需要の縮小及び高速鉄道事故の影響による鉄道事業計画の見直し等、今後の不透明要因があるものの、12/3期上期の実績を反映し、通期予想を修正。
- 下期の変動要因: 中国の建設機械需要縮小、中国の高速鉄道事故後の鉄道事業計画の見直し、タイ洪水の影響による油圧機器、商用車用機器の生産停止、円高の影響など。

# 連結損益見通し (営業利益変動要因分析)



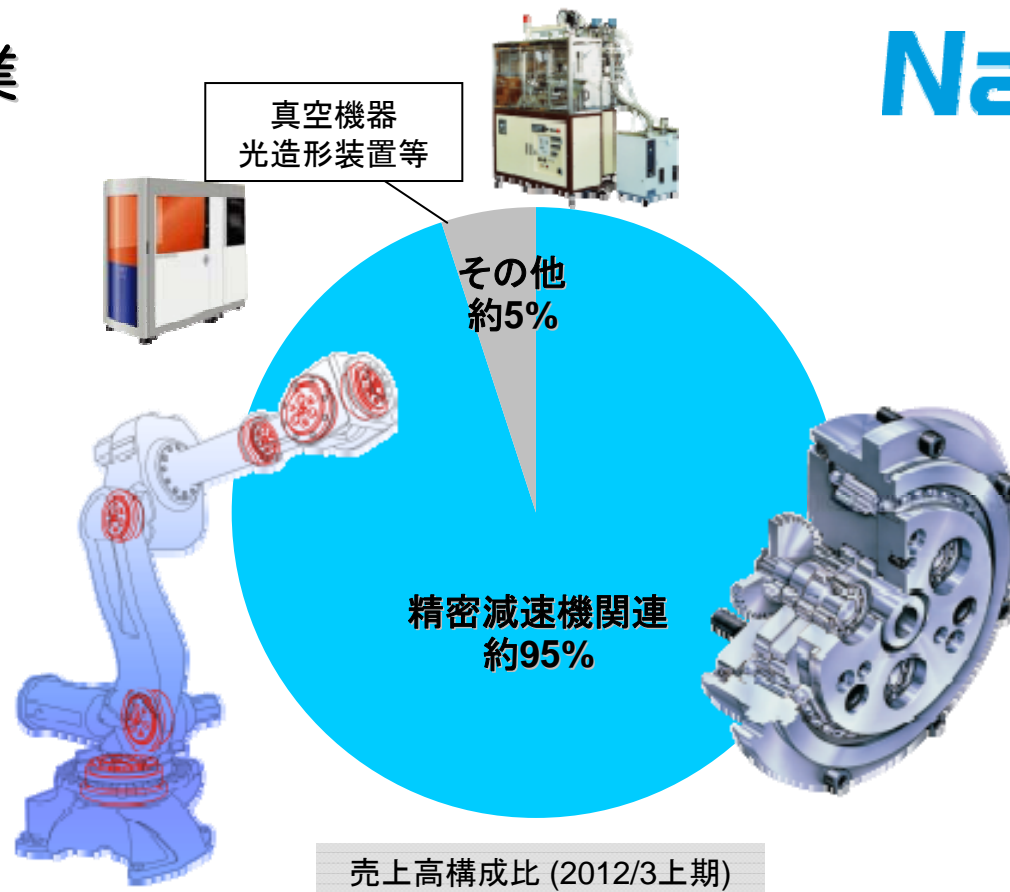
※為替感応度: 米国ドル1.03億円、ユーロ軽微、人民元2.18億円、スイスフラン0.11億円  
 (為替が1円変動したときの営業利益に対する影響。スイスフランのみ今期は9ヶ月分)

# セグメント別業績概況・見通し



# 精密機器事業

# Nabtesco



## 主要製品と顧客 (敬称略)

### ●精密減速機

産業用ロボット: ファナック、安川電機、KUKA Roboter (独)、ABB Robotics (スウェーデン)

工作機械: ヤマザキマザック、オークマ、森精機製作所



## 業績実績及び見通し

(単位:百万円)	2011/3期			2012/3期			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期見通し	通期(期初予想)	通期見通し
売上高 (前年同期比)	14,507	17,931	32,438	21,293 (+46.8%)	23,207 (+29.4%)	44,400 (+36.9%)	44,500 (+37.2%)
営業利益 (前年同期比)	3,195	3,271	6,466	3,946 (+23.5%)	4,253 (+30.0%)	8,800 (+36.1%)	8,200 (+26.8%)
営業利益率	22.0%	18.2%	19.9%	18.5%	18.3%	19.8%	18.4%

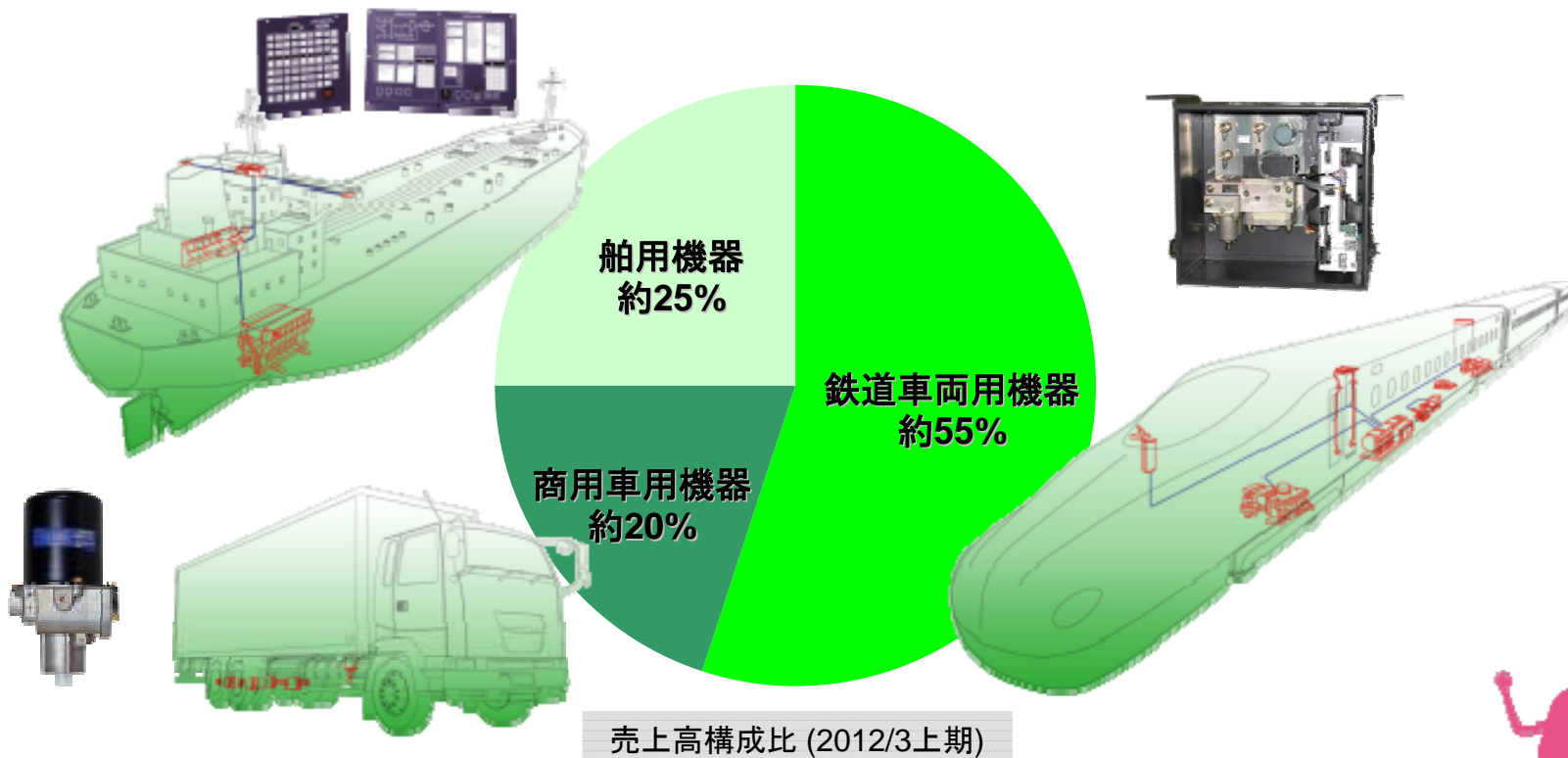
### Notes:

- 精密減速機: 国内外の自動車産業及び一般産業向けの設備投資の拡大を背景とした、産業用ロボットの需要拡大を主因に上期は増収。工作機械向けも未だピーク時には及ばないながらも需要は回復。通期でも増収となる見通し。
- 営業利益(全体): 上期は納期対応費用が引き続き発生したが、売上の増により増益。  
設備投資の前倒しに伴う減価償却費の増加を織り込むも、売上増により通期も増益の見込み。



# 輸送用機器事業

# Nabtesco



## 主要製品と顧客 (敬称略)

### ●鉄道車両用機器 ブレーキシステム ドア開閉装置

JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国高速鉄道・都市交通向け

### ●船用機器 ディーゼルエンジン遠隔制御装置

川崎重工業、三井造船、日立造船、三菱重工業、ディーゼル ユナイテッド、Hyundai Heavy Industries (韓)、MAN Diesel (デンマーク)

### ●商用車用機器 エアブレーキ周辺機器

日野自動車、三菱ふそうトラック・バス、いすゞ自動車、UDトラックス



## 業績実績及び見通し

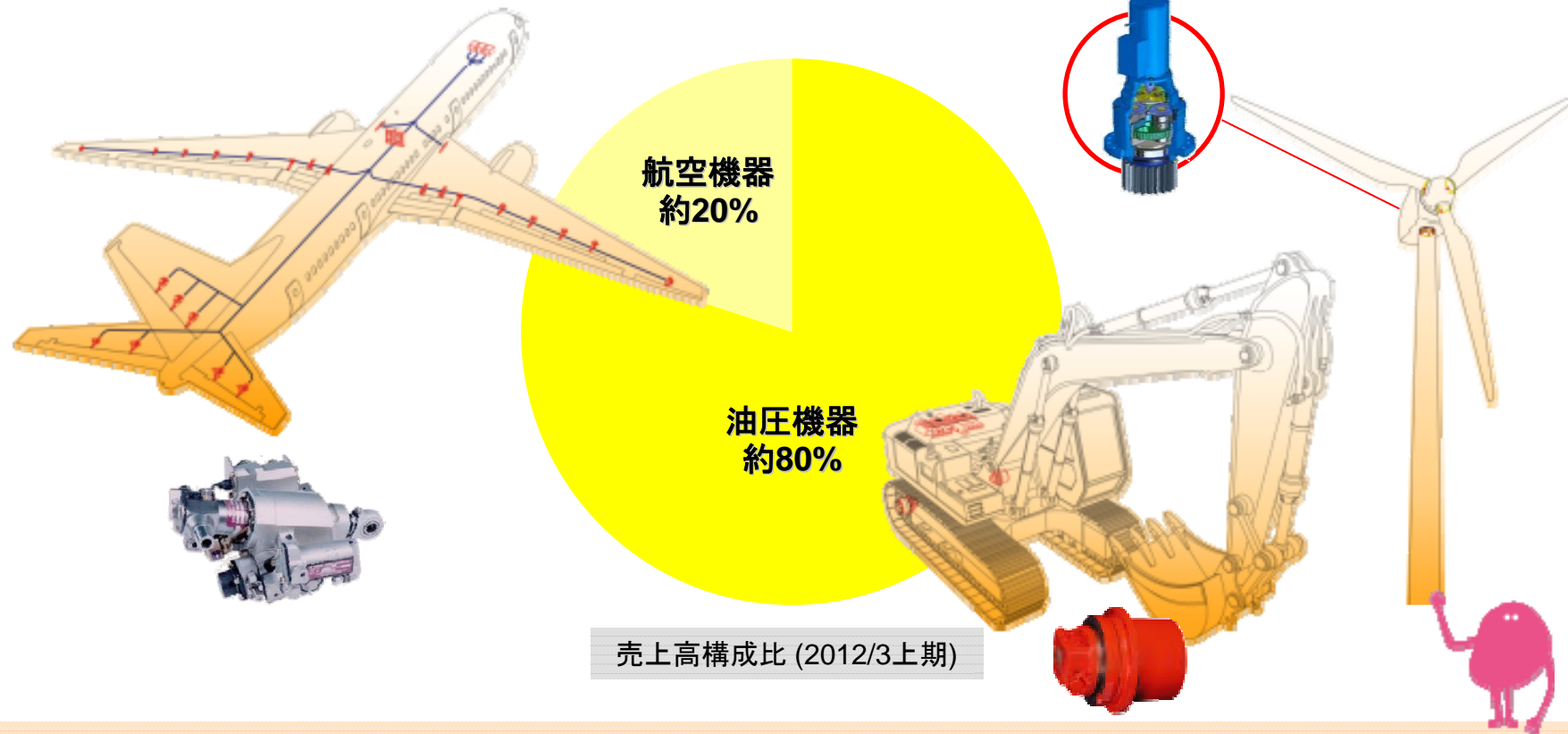
(単位:百万円)	2011/3期			2012/3期			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期見通し	通期(期初予想)	通期見通し
売上高 (前年同期比)	22,606	25,576	48,182	23,489 (+3.9%)	25,410 <b>(-0.6%)</b>	48,200 (+0.0%)	48,900 (+1.5%)
営業利益 (前年同期比)	2,681	3,234	5,915	3,136 (+17.0%)	3,163 <b>(-2.2%)</b>	5,400 (-8.7%)	6,300 (+6.5%)
営業利益率	11.9%	12.6%	12.3%	13.4%	12.4%	11.2%	12.9%

### Notes:

- 鉄道車両用機器：上期は中国向けが増収の一方、東日本大震災による国内の納期ずれの影響もあり横ばい。  
中国の高速鉄道事故による鉄道事業計画の見直し等の不透明要因もあり、通期では減収の見通し。
- 船用機器：市況は依然厳しいが、中国向けスポット案件もあり上期は増収。通期も増収の見通し。
- 商用車用機器：東日本大震災後の復興需要によるアフターサービス増で上期は増収。  
下期はタイ洪水の影響が業績見通しの変動要因になるものの、通期増収を想定。
- 営業利益(全体)：上期は鉄道車両用機器の品質保証費用の大幅減により増益。通期も増益の見込み。

# 航空・油圧機器事業

# Nabtesco



## 主要製品と顧客 (敬称略)

### ●油圧機器

走行モーター: コマツ、コベルコ建機、住友建機、三一(中)、柳工(中)、玉柴(中)、Doosan(韓)

風力発電機用駆動装置: 三菱重工業、他

### ●航空機器 フライトコントロールアクチュエーションシステム

ボーイング(米)、三菱重工業、川崎重工業、IHI、防衛省、全日本空輸、シンガポール航空

## 業績実績及び見通し

(単位:百万円)	2011/3期			2012/3期			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期見通し	通期(期初予想)	通期見通し
売上高 (前年同期比)	28,610	30,496	59,106	34,838 (+21.8%)	31,461 (+3.2%)	63,100 (+6.8%)	66,300 (+12.2%)
営業利益 (前年同期比)	2,822	2,787	5,609	3,903 (+38.3%)	1,997 <b>(-28.3%)</b>	6,000 (+7.0%)	5,900 (+5.2%)
営業利益率	9.9%	9.1%	9.5%	11.2%	6.3%	9.5%	8.9%

### Notes:

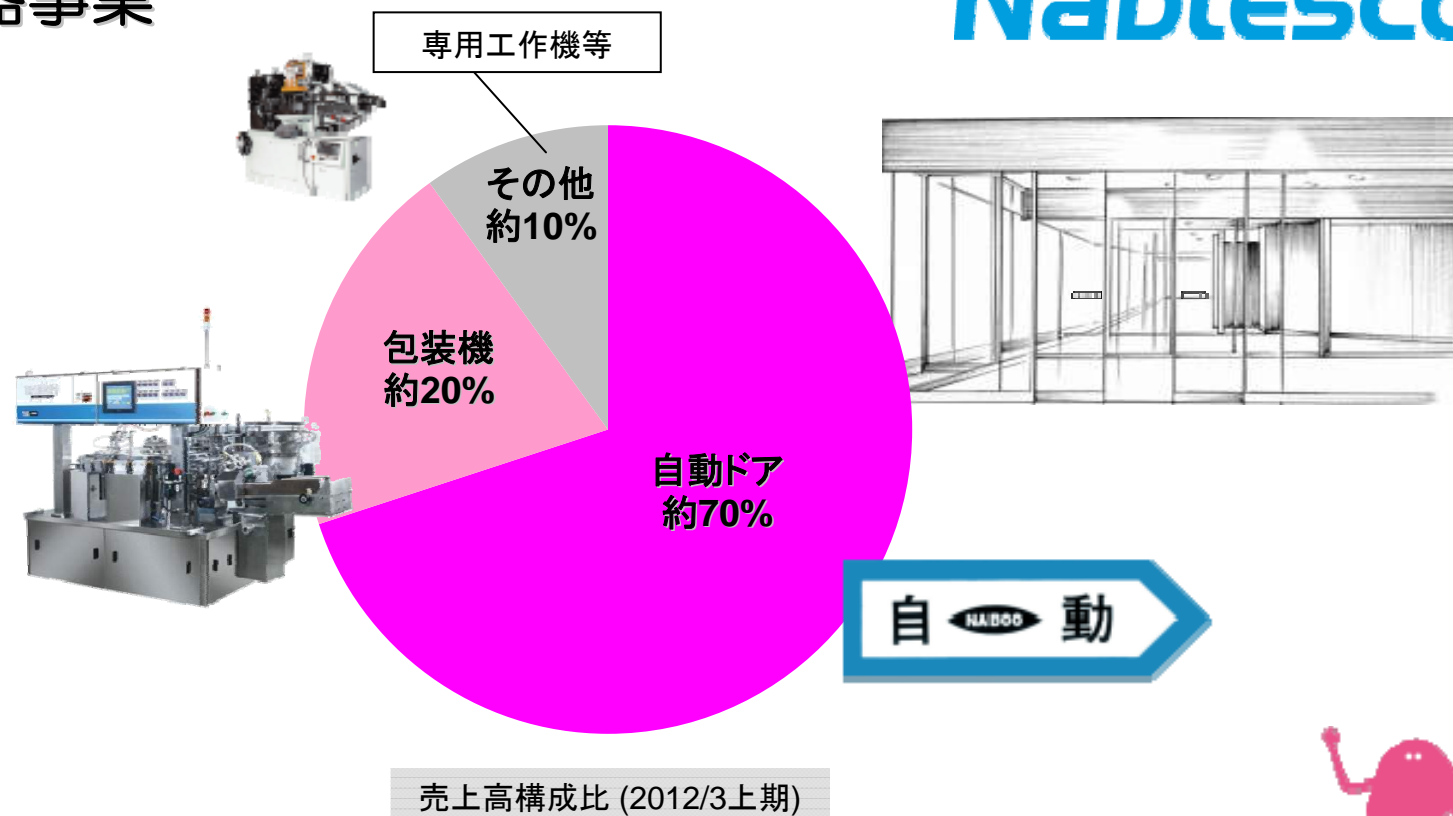
- 油圧機器: 中国向け建設機械需要の拡大により上期は増収。  
下期は建設機械需要の大幅減の影響で減収の見込みであるものの、通期では増収となる見通し。  
(風力発電機用駆動装置): 米国市場の低迷により通期売上は横ばいの見通し。
- 航空機器: 民需向けは堅調に推移したが、為替の影響や防衛需要向けの納期ずれの影響により上期は減収。  
通期では民需向けの拡大による増収を予想するも、円高のリスクあり。
- 営業利益(全体): 上期は油圧機器の売上増と国内2工場の統合効果により増益。  
下期は油圧機器の売上減により減益となるものの、通期では増益の見通し。

### Memo:

11月1日付新聞記事において、「当社上海油圧機器工場従業員解雇」との報道がありました。これは「一時帰休」であり、「解雇」とは実態が異なります。

# 産業用機器事業

# Nabtesco



## 主要製品と顧客 (敬称略)

### ●自動ドア

各種建物用自動ドア: 大手ゼネコン他建設工事会社、サッシメーカー、病院、銀行、公共機関

プラットフォームドア: フランス地下鉄、中国地下鉄

### ●包装機 (東洋自動機)

フジッコ、丸大食品、P&G、花王、ライオン、Mars(仏)、American Beverage Corporation(米)



## 業績実績及び見通し

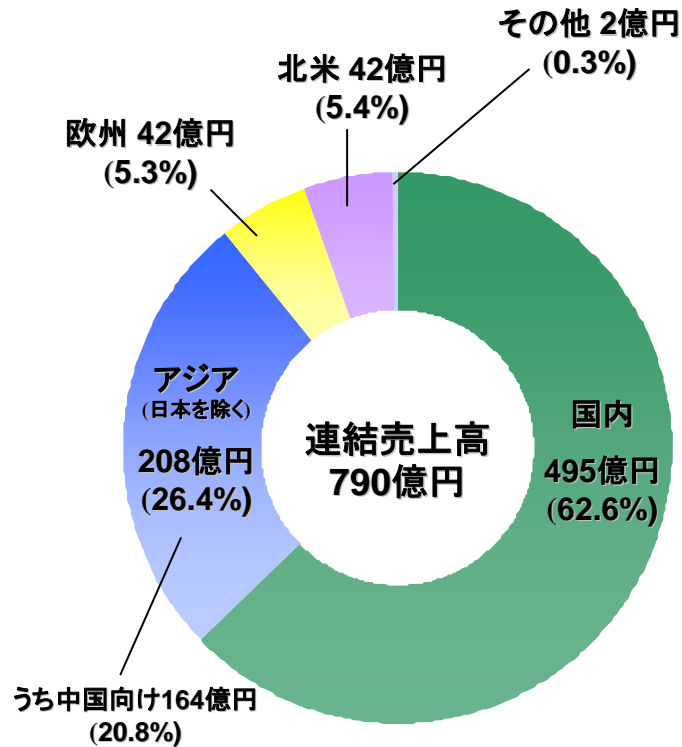
(単位:百万円)	2011/3期			2012/3期			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期見通し	通期(期初予想)	通期見通し
売上高 (前年同期比)	13,372	16,203	29,575	18,050 (+35.0%)	23,150 (+42.9%)	40,300 (+36.3%)	41,200 (+39.3%)
営業利益 (前年同期比)	757	1,463	2,220	1,248 (+64.7%)	1,252 <b>(-14.4%)</b>	2,300 (+3.6%)	2,500 (+12.6%)
営業利益率	5.7%	9.0%	7.5%	6.9%	5.4%	5.7%	6.1%

### Notes:

- 自動ドア関連: 国内建物用自動ドアの需要は依然横ばい傾向にあるものの、買収した欧州ギルゲン社の売上が第2四半期より計上され、上期は増収。通期も増収を想定。
- 包装機: 国内の製糖、化成品や海外の設備投資需要などを受け上期は増収。通期も増収を見込む。
- 営業利益(全体): ギルゲン社買収によるのれん代の償却負担が加わるが、買収による売上増や包装機の増収効果もあり、通期増益の見通し。

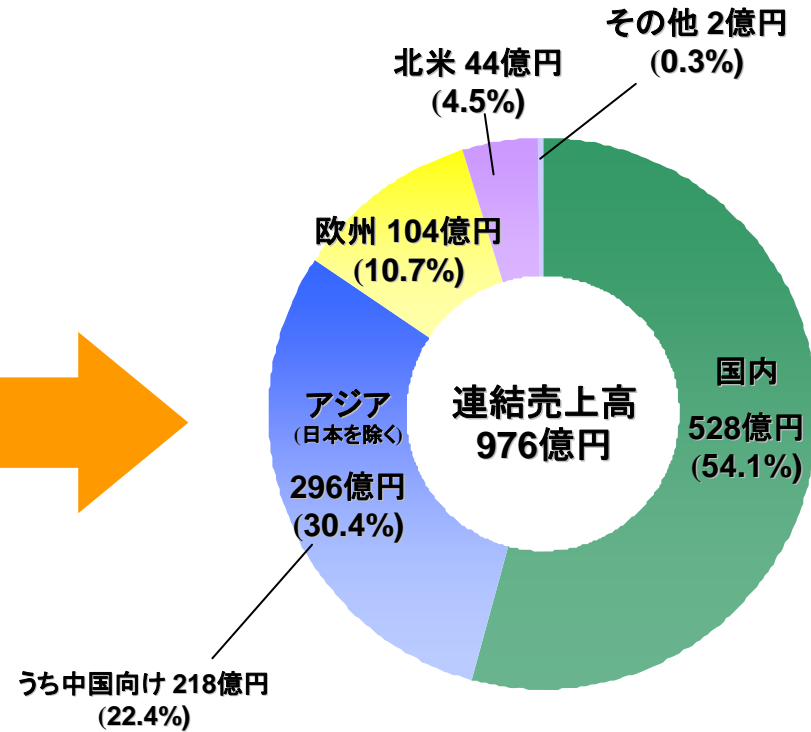
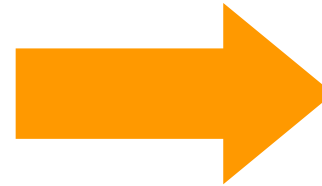


# 地域別売上高



2011/3上期実績

海外売上比率  
37.4%



2012/3上期実績

海外売上比率  
45.9%

## Notes:

- 油圧機器の中国向け建設機械需要拡大、鉄道車両用機器の中国需要拡大などを背景にアジア向けが伸長。
- アジア向けの売上拡大及び欧州ギルゲン社買収により海外売上比率は45.9%にまで上昇。

# 設備投資額・研究開発費・減価償却費



## 上期実績

(単位:百万円)	2011/3上期 実績	2012/3上期 実績
設備投資額	1,734	4,851
研究開発費	1,954	2,424
減価償却費	2,563	2,853
ギルゲン社の のれん償却額	—	207

## 通期実績及び見通し

2011/3通期 実績	2012/3通期 期初予想	2012/3通期 見通し
6,337	17,500	19,500
3,911	4,500	4,500
5,391	7,900	7,600
—	686 (1年分で計算)	622 (9ヶ月分で計算)

**Notes:** ギルゲン社のれん代

●(期初) 137億円

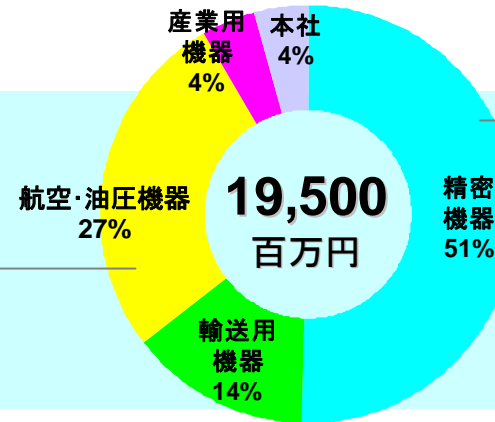
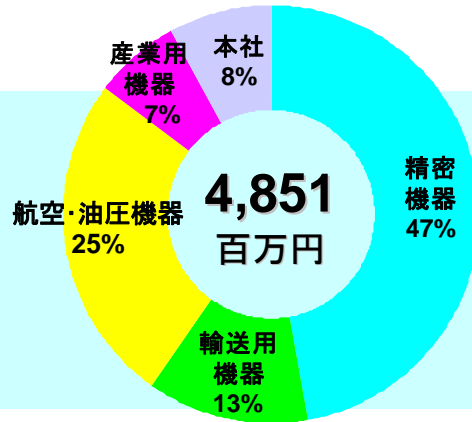
●(修正後) 157億円



# 設備投資額内訳



セグメント別

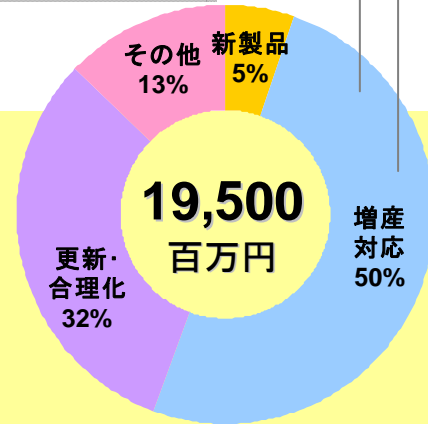
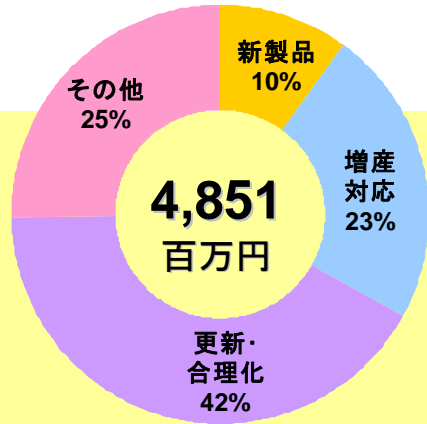


● 精密減速機津工場増産対応

● 油圧機器垂井工場増産対応

● 油圧機器中国新工場設立

目的別



2012/3上期実績

2012/3通期見通し

# B/S概況



(単位:百万円)	2011/3 通期実績	2012/3 上期実績	差異
<b>資 産</b>	<b>180,729</b>	<b>206,411</b>	<b>25,681</b>
( 現 預 金 等 )	56,705	50,094	-6,611
( 売 上 債 権 )	40,894	46,730	5,836
売上債権回転日数	83日	82日	1日
( 棚 卸 資 産 )	17,017	21,973	4,956
棚卸資産回転日数	46日	49日	-3日
( 有 形 固 定 資 産 )	44,442	47,702	3,260
<b>負 債</b>	<b>84,197</b>	<b>101,524</b>	<b>17,326</b>
( 有 利 子 負 債 )	20,157	32,628	12,471
<b>純 資 産</b>	<b>96,531</b>	<b>104,886</b>	<b>8,355</b>
( 新 株 予 約 権 )	159	150	-9
( 少 数 株 主 持 分 )	6,130	6,858	727
<b>自 己 資 本</b>	<b>90,241</b>	<b>97,878</b>	<b>7,637</b>

**Remark:**  
● 資金調達100億円  
(長期借入金)による増加

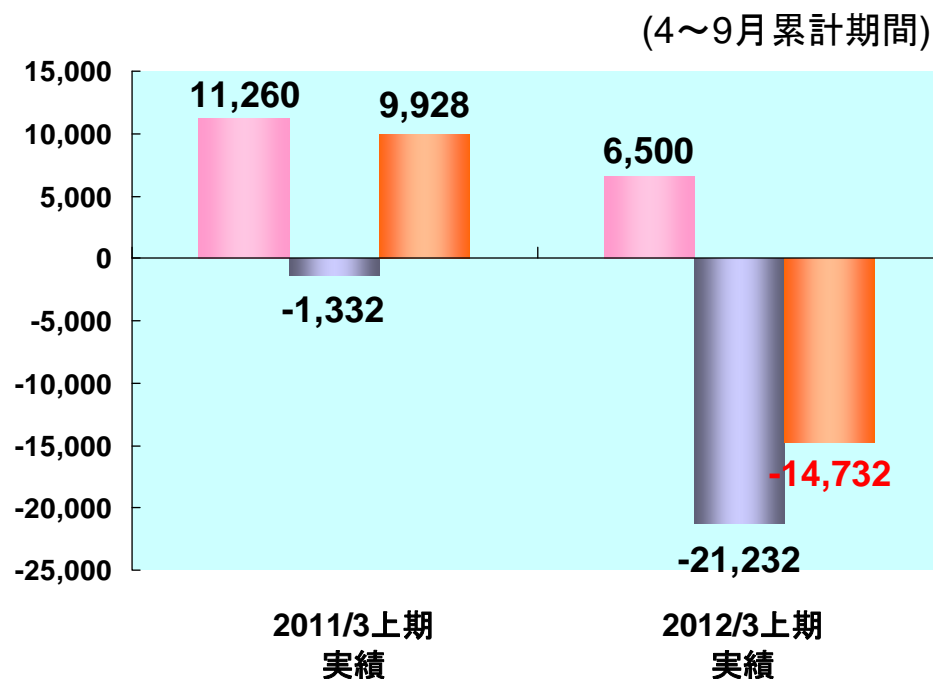
※ 自己資本比率:                      49.9%                      47.4%

# 連結キャッシュ・フロー



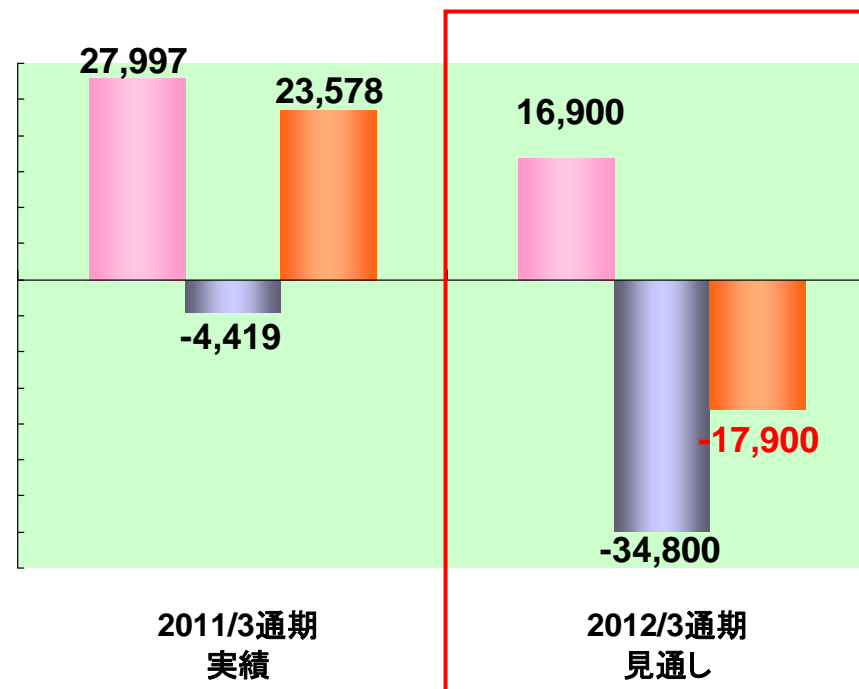
営業キャッシュ・フロー
  投資キャッシュ・フロー
  フリーキャッシュ・フロー

### 上期実績



### 通期実績及び見通し

(単位: 百万円)



## 今期の主なトピックス



- **4月：欧州ギルゲン社を買収（産業用機器）**  
欧州自動ドア大手、ギルゲン社（スイス）を買収。販路強化を推進。
- **5月：3ヶ年(2012/3期～2014/3期)の中期経営計画を公表**  
中期計画「Global Challenge: Advance to the Next Stage」を公表。
- **6月：米国大学との共同研究を開始**  
ワシントン大学（ワシントン州）と将来のアクチュエーターに関する共同研究を開始。
- **6月：新社長に交代**  
新社長として小谷和朗が就任。前社長の松本和幸は会長に。
- **7月：借入による資金調達を実施**  
シンジケーション方式により100億円を借入調達。

## 今期の主なトピックス



- **8月：本社を移転**

新本社(東京都千代田区平河町2丁目7番9号JA共済ビル)にて業務開始。

- **9月：上海ビジネスサポートセンターの業務を開始**

グループの中国事業支援を目的に上海納博特斯克管理有限公司が業務開始。

- **10月：油圧機器の中国第二工場を設立**

江蘇省常州市に江蘇納博特斯克液圧有限公司を設立。

うごかす、とめる。  
**Nabtesco**

